

平成24年度 第2回小牧市児童館運営委員会会議録

日 時	平成25年2月14日 木曜日 午前10時開始	
場 所	味岡児童館 2階 学習室	
参加者	【運営委員】	山盛英二、伊木祥子、丹羽孝糸、奥田志津賀、 長江啓司、春見節子、松隈 薫、山下美和
	【事務局】	高木次長、倉知課長、長江指導保育士、平岡補佐、 鈴木センター長、杉山館長、倉知館長、波多野館長、佐尾山館長、 山本館長、小林館長、坪井館長、日比野係長、益村主事
欠席者	【運営委員】	暮石定実、増田千文
傍聴人	無	
司 会	倉知課長	
1 委員長 あいさつ	<p>今年度の活動を振り返り、来年度に向けていろいろな提案をしていただきたいと思います。委員の皆様は報告を聞いていただきお気づきの点がありましたら是非気軽にご意見をお願いします。子どもたちを健全に育てる児童館活動が有意義になっていくと思います。今回資料にはアンケートに書いていただいた保護者の忌憚のない意見や、児童館の新しい事業であるリユースについて報告されています。一年間のふりかえり、来年度にむけてより有意義な児童館運営が出来るように皆さんのお知恵をかりながら進めていきたいと思っています。</p>	
健康福祉部次長 あいさつ	<p>日ごろは市の福祉行政にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。25年度の子育て支援事業の当初予算についてお話しします。放課後児童クラブにつきましては一昨年から時間延長を行っていますが、26年度からは4年生まで拡大し、1年1学年ずつ拡大をしていきます。当然児童が増員されますので、教育委員会のご理解をいただき25年度中に味岡小学校、本庄小学校、米野小学校でクラブ室の建設を進めていきたいと考えております。保育園につきましては、少子化といわれておりますが、小牧南地区では区画整理事業を行っておりますので、しばらくは人口増加が予想されます。市内全体の保育園の入園状況をみますと、待機児童が少なからず出ておりますので、その解消の為に新たに（仮称）南保育園の建設を進めてまいります。25年度は建物設計、26年度に建設、27年4月に開園という、スケジュールをもって進めていきたいと思っております。保育園の民営化につきましては、25年度は味岡保育園、26年度は第三保育園を指定管理による運営に変えていく予定です。最後ですが、この味岡児童館はちょうど一ヶ月前にオープンしましたが、多くの児童や保護者に親しまれて交流の場となっていることを嬉しく思っております。きょうは委員の皆様いろいろな意見をいただき、今後の児童館運営に役立てていきたいと考えておりますので、よろしくをお願いします。</p>	

<p>2 報告 児童センター長</p>	<p>(1) 平成 24 年度児童館活動方針について 資料 1-1～1-8 により説明 (2) 平成 24 年度児童館利用状況について 資料 2 により説明</p>
<p>委員長</p>	<p>多文化共生の話について、地域性がありますので大城・味岡が中心だと思いますが、外国人の利用状況についてお話いただきたいと思います。また、児童館の利用状況について、昨年度と今年度と比較がしてありますが、とくに大きく傾向や、年齢層が変わったなど何か気付かれた館がありましたらお話いただきたいと思います。</p>
<p>大城児童館長</p>	<p>ポルトガル語を通訳できる職員がおりますので、日系ブラジル人の方は非常に安心して来て、職員とお話しています。子どもたちは日本人と変わらないので差別も区別もありません。日系ブラジル人以外にはフィリピンや中国の方にも利用していただいています。最初は抵抗があり、話しづらそうにしていますので、こちらもできるだけ自由に過ごしてくださいと話しかけています。人数では、水曜日のポルトガル教室には 10 名程度はいらっしやいます。1 ヶ月だと延べ人数で 5、60 名くらい利用いただいています。</p>
<p>味岡児童館長</p>	<p>旧館の時は狭かったのであまり外国の方の利用はありませんでしたが、新館になってから利用者が増えています。新館に移転する際に近くに住む外国人の母親から「どこにありますか」と問い合わせも多くありました。新館になってからは支援室あたりで週 1、2 回程度見るようになりました。もう少し地域でこの児童館が周知されるようにしていきます。</p>
<p>司会</p>	<p>児童館利用状況について、昨年度と比較しますと、篠岡児童館・小牧児童館・小牧南児童館の一日あたりの利用者が大分増加しています。小牧南児童館で利用者数が増加した理由等感じたことがあればご説明をお願いします。</p>
<p>小牧南児童館長</p>	<p>行事的には他の館とほとんど参加人数は変わらないのではと把握しています。赤ちゃんや 3～4 歳までが多い地域だということが関係していると思います。その年齢の子を持つお母さん方が毎日遊びにきたり、先生を目当てに相談に来たりしています。南児童館は子どもの数が多い幸せな地域だと思います。あとは親子のイベントを増やしていることと、クラブの数を増やしたことが関係していると思います。</p>
<p>副委員長</p>	<p>味岡児童館では、母親クラブから父母クラブと改正されていますが、お父さんの参加は増えてきていますか。</p>

味岡児童館長	お父さんの参加については、イベントのときにおやじの会のお父さんたちに参加していただいたりしています。子育てはお母さんだけでなく、お父さんも関係しているということを、職員からお母さんにお話しています。新館になってからお父さんお母さんと一緒に両親で来られる方が増えていると感じています。
副委員長	今、社会では、虐待ということばが飛びかっていますが、お父さんも子育てについての悩みが多いと解釈しています。母親クラブというとお母さんだけが対象になっている気がしますので、できたらお父さんということばも入れていただくとよいと思います。
事務局	(3) 小牧南児童館、大城児童館の指定管理について 資料3-1・3-2により説明
児童センター長	(4) 児童館利用アンケートについて 資料4により説明
児童センター長	(5) 児童館における子供服のリユース事業について 資料5により説明
3 議事	進行：山盛委員長
児童センター長	(1) 平成25年度児童館活動方針・活動目標（案）について 資料6により説明
委員長	原案どおり承認
児童センター長	(2) 平成25年度児童館クラブ活動・行事計画（案）について 資料7により説明
事務局	・発達支援リトミックは児童センターと小学館だけ行いますか。
児童センター長	今年度、児童センターで試みました。小牧南児童館も興味をもたれ、ぜひ行いたいという話になりましたので、今のところ小学館と児童センターで実施する予定です。
委員長	原案どおり承認
児童センター長	(3) 平成25年度 児童館の子育て支援（案）について

委員長	資料8により説明 原案どおり承認
委員長	時間に限りがあり、十分検討しきれなかったかもしれませんが、またいろいろな機会に意見をだしていただければ有難いと思います。これで議事の方は終わらせていただきます。
司会	どうもありがとうございました。今、子育て支援につきましては市の中で大きな課題になっており、指定管理を含めて児童館を子育て支援拠点としての機能を最大限出していくということで、考えておりますので、よろしくお願ひします。先ほど多文化について質問がありましたが、外国の方の国籍等が非常に多様化してきています。以前はブラジルの方が多かったのですが、今はフィリピンなど東南アジア系の方が増えていて、申請書をタガログ語に翻訳出来ないかの要望が出てきています。コミュニケーションがとれないということが一番悲しいことでもありますので、子育て支援においても人材育成するなど対応をしていかななくてはいけないと思います。全体を通して何かございますか。ご感想でも結構です。
委員長	児童館の運営につきましては細かなところまで気をつけていただいて有難いという感想を持っています。子どもたちが自由に関われるという意識で児童館を運営していただけるとよいと思います。昔、自分たちは好き勝手に遊びを見つけ、人間関係中からいろんなことを学んでいきました。こちらから活動を提供するよりも子どもたちがお互いに関わって考えて活動していくほうがよいと思います。今の世の中、いろいろ指摘され、厳しい面もあると思いますが、子どもに考える機会を与えるように運営していただくと子ども自身も伸びていくと思います。今、子どもに関わる仕事をしていますが、ついつい手をだしてしまい、子どもたちが自分で考え自分で動いていく力をそいでいるのかなと思います。世の中があまりにも子どもを保護しすぎる面があり大変かと思いますが、子どもに発想する機会を与えることで、立派な子どもが育つのではないかと思いますので、よろしくお願ひします。
委員	補導員をしており、児童館へパトロールに行きますが、いつも快く質問に答えていただきありがとうございます。中に入ると温かい雰囲気があり、展示物の一つをとっても、なにかほっとするような感じを受けます。先ほどママ友の話がありましたが、結構難しいものがあります。一緒にいると楽しいのですが、言えないこともありますので、児童館の方に聞いていただけると、本当に有難いと思っております。質問ですが、地域運営協議会は全部の児童館にありますか？

司会	<p>8児童館ありますが、市の直営の児童センターには地域運営協議会はありません。十人村が指定管理している3児童館には設置してあります。小学館が指定管理している南部コミュニティセンターと西部コミュニティセンターにつきましては、運営協議会がありますが少し性格が違います。児童館の地域運営協議会は、地域の利用者の方に児童館の運営を評価していただき、今後の改善策のご意見をいただいています。いわゆる児童館運営委員会の地域版みたいな形で取り扱わせていただいています。コミュニティセンターの運営協議会は、地域独自でどのようにコミュニティ施設を使うかを検討するために設立された大きな組織になっています。南部地域、巾下地域、全体が加わって、コミュニティと児童館をどうやって利活用していこうかという議論をしております。あと残りの北里児童館と小牧児童館については今のところ地域運営協議会の組織はございません。</p>
委員	<p>味岡児童館で学校地域コーディネーターの交流というのは、ジュニア奉仕団を通しての交流ですか？</p>
味岡児童館長	<p>ジュニア奉仕団の交流もありますが、それ以外に、味岡児童館をつくる会には地域コーディネーターがいらっしゃいます。地域の仲立ちをし、サポーターとして児童館に関わっていただいて、児童館と地域を結ぶようお願いしていこうと思っております。</p>
委員	<p>未就学の子どもから、小学生・中学生・高校生また親と子までを対象に、各館でいろいろオリジナリティーやアイデアあふれる活動がありうれしく思います。これからも学校や家庭ができないような行事や体験活動をより積極的に行っていただけると有難いと思います。たとえば節分・七夕といった日本独自の行事やクリスマスなどの海外の行事が児童館に取り入れられています。学校も家庭もだんだん行事をないがしろにしているところもありますが、子どもたちに教えていくことが大事だと思います。</p> <p>アンケートにはいろいろな意見を書かれる方がいらっしゃいますので、少数意見だともあるかもしれませんが、ひとつ気になった意見に、防犯上不安になるので一人でも必ずいてくださると安心との意見がありました。お昼に職員がいなくなるということですが、事情があつてその時だけだったのか、いつもそうなのかよくわかりませんが、やはり子どものトラブルや不審者などなにかあつたら不安なので、真摯に受け止めて、常時職員が居るように対応していただきたいと思います。</p>
司会	<p>文化はアイデアの宝庫です。たとえば家庭でやらなくなった餅つき等児童館行事として取り入れていきたいと思います。ご指摘いただいた防犯上の問題は、あつてはなら</p>

<p>司会</p>	<p>ないことなので、ローテーションをもう一度見直して確実に対応できるようにしていきます。</p> <p>長時間に渡りましてありがとうございました。これをもちまして平成 24 年度第 2 回小牧市児童館運営委員会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>味岡児童館が 1 月 14 日にオープンして一ヶ月間ほど経過いたしました。先ほど館長も申しましたが、地域のつくる会の方を中心に地域の方の意見を取り入れて立ち上がった児童館でありますので、時間があれば見学をしてください。</p>
<p>会議終了</p>	<p>味岡児童館見学</p>